

「ひきこもり当事者を支える親として、 母として、身近な支援者として」

京都府では、ひきこもりを支える家族教室を開催し、多くのご家族に参加いただいています。その中で実施している家族交流会で、それぞれの不安やしんどさを出し合い、ご家族の思いを語っていただいています。

今回のひきこもり家族研修会では、「家族」、特に「お母さん」にスポットを当て、相談までの母の思い、相談後のご家族の変化、当事者を支える身近な親、母、支援者としての家族の役割を考えてみたいと思います。

研修の前半では、ひきこもり当事者のご家族である松田純子氏をお招きし、ご自身の幼少期からの経験や、母として思うこと、考えることを、ご自身の体験談を基にお話しいただきます。また、研修の後半では、ひきこもり当事者の親で、サポートスペースゆまほほの岡田洋之氏にも登壇いただき、母親、父親の思いや悩みについて、理解を深めていきたいと考えています。

1. 日時・会場 令和7年11月13日（木）14時～16時（受付：午後1時30分～）
キャンパスプラザ京都 4階 第3講義室

2. 内 容 【話題提供】

○「ひきこもり当事者を支える母として」

松田純子氏（ひきこもり当事者家族）

【意見交換、質疑応答】

*パネラー

・松田純子氏

・岡田洋之氏（サポートスペースゆまほほ代表）

*進行

・京都府家庭支援総合センター ひきこもり支援担当

3. 対 象 市町村や指定支援相談事業所、社会福祉協議会、地域包括支援センター、福祉事務所等の職員及び民生児童委員、京都府こころの健康推進員、ひきこもり支援に興味関心のある方、ひきこもり当事者、家族 等

※お問い合わせは、京都府家庭支援総合センター

（ひきこもり支援担当）まで

※お申し込みは、電話、下記のQRコード、裏面のFAXまたはメールの宛先にお送りください。

電話 （075）531-5255（9時～16時）

QRコードアドレス：<https://forms.office.com/r/nHLqwQiC2S>

令和7年度京都府ひきこもり家族研修
会申込



令和7年度 ひきこもり家族研修会 参加申込書

下記の項目を記入し、Faxまたはメールでお送りください

【締切】令和7年11月6日（木）

<Fax 075-531-9610><メール team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp>

氏 名	お住まいの市町村	所属・職種	電話番号

講師プロフィール



松田 純子氏

一児の母。幼少期から様々なしんどさを抱えながら歩んでこられ、「自分が親になったら、子どもには絶対同じ思いをさせない」と思いで、子育てに奮闘。数年前に大病を患い、大きな手術を経験。その時の子どもの変化、成長を感じる。

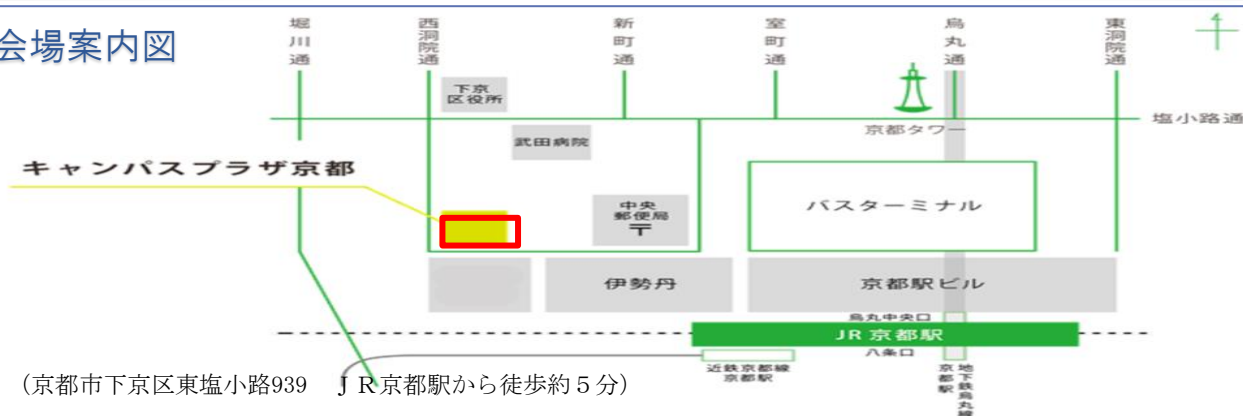
現在、家族教室家族交流会では他の参加者と積極的に関わりを持っていただいています。



岡田 洋之氏

民間企業で28年間、技術職、人材育成に携わり、その後、京都ジョブパーク、地域若者サポートステーションで若者の就労支援に従事。我が子の不登校ひきこもりの経験から多くを学び、現在は、他府県のひきこもり当事者を支える家族会で活躍されているほか、ご自身でも、「サポートスペースゆまほほ」にて、ひきこもり当事者やそのご家族を支える活動をされています。

会場案内図



(京都市下京区東塩小路939 JR京都駅から徒歩約5分)